

## 垣生校区まちづくり懇談会 開催結果報告書

開催日時 平成30年8月28日(火) 19時～20時50分  
場 所 垣生公民館大会議室  
司会・進行 森本東鳥端自治会長  
参加者数 男 62人、女 12人、子ども 2人 計 74人



### 1. 市の重点事業に関する質問

質疑応答(要約) 特になし

### 2. 連合自治会共通の市政課題

質疑応答(要約) 特になし

### 3. 校区課題

課題名( コミュニティスクール「垣生小学校」の施設改善について )

質疑応答(要約)

○(佐々木PTA会長)

体育館の雨漏りに関し、2年前に雨漏りの工事、確か塗装を行っていただいたと伺っている。外観からの判断なので何とも言えないが、北側半分を上からカバー工法で板金をかけているように見受けられる。漏水箇所は北の西側であるが、今言われていた風の吹き込みということは、換気用のベンチレーターからの漏水が考えられる。今まで無かったのが、北側のカバー工法後に漏水があるのであれば、施工いただいた業者には申し訳ないが施工不良の可能性もあるのではないかと。

回答(建設部次長)

他の学校でも同じ形態の体育館のベンチレーターからの雨漏りが発生しており、改修を行っている。現地を見ないと何とも分からないが、それもあるのかなどしか言えず、申し訳ない。

○（PTA男性）

体育館の暗幕に関し、経費的にもあまり掛からないということであれば、学校の予算も厳しいと思うので、市の方で経費を掛けて積極的に改善に取り組んでいただければと思うが、いかがか。

回答（教育長）

基本的に、学校に修繕に必要な経費を一定配分しているのが予算執行の現状である。現在の垣生小学校の予算状況は詳細には分かりかねるが、学校と協議し、答えを出していきたい。市の方には予算はあまり残していない。現状を踏まえながら、再度学校と検討し対応していきたい。

（PTA男性）

前向きに検討をよろしくお願ひしたい。

課題名（ 垣生山遊歩道整備活動における問題点について ）

質疑応答（要約）

○（よもだ会）

地権者が誰か分からない。垣生にいないという所もある。これからどう考えていくのか、市の考えをお聞きしたい。

（総務部長）

全国的に所有者不明の土地が増えて来て、問題になっているということは十分認識している。政府として抜本的な対策に乗り出すことを打ち出しており、市としても国の政策に注視しながら、できることがあれば対策に努力していきたい。当面即効薬は無いと言うのが現状であり、ご理解いただくしかないと思っている。

（よもだ会）

垣生の地区でこの問題を片付けろと言われてもできない。地権者がどこに行っているか分からず、探すことも難しい。現状維持で放置するしかないと思う。

（総務部長）

行政としても、できるだけ事はしたいという思いでいる。ただ、当面できることは限られているので、ご理解いただくしかないと思っている。

（よもだ会）

垣生山の土地は細分化されており、地権者の方で固定資産税を支払っているリストはあるのか。

（総務部長）

どういった方が垣生山の遊歩道や展望台に土地を提供されているのかということは、今

は把握できていないと思う。そういうお話があれば、確認はできるが、それを明らかにすることは、個人情報保護の観点もあり難しい。

(よもだ会)

平成2年から我々の先輩が展望台を作ったり遊歩道を整備したりし始め、現在に至っている。これまでは何も知らないうちに遊歩道を管理し整備してきている状況である。このままの状態ですつといくのか、いったらいけないのか。中には固定資産税の支払いをこらえてほしいという地権者もいる。このような状況の中で、我々が面倒を見るということはできない。市の方で考えていただきたい。

(総務部長)

基本的には地域の方々の総意で始められた事業であり、最終的にどのようにしていくかということは、地権者も含めて、地域の皆様で考えて行くべきことなのではないかと思う。

(馬越連合自治会長)

垣生山を公園にさせていただくという運動を起こせばよいということになるのか。この辺でいかがか。

#### 4. その他

##### ○ (出席者)

水害に関し、避難情報も出ていない状態で、テレビ・ラジオ等が非常に大きく報道するようになったため、個人の不安が募る。「心配なので、明るいうちに避難したい。夜になると一人では避難できない。」という相談を受ける。その場合、避難所も設置されておらず、どこへ案内すればよいかも分からないので、もう少し待つように伝えた。心配を少しでも取り払ってあげたいが、このような時はどう対応すればよいか。

(市民部長)

ご本人が危ないと判断されれば、自主避難をしていただくことになる。その際、垣生校区であれば、まず公民館ということになる。平日であれば公民館は開館しており、公民館ということになるが、土日等、公民館が開館されていない場合は、例えば自治会館であるとか、最寄にご親戚の方がいらっしゃるのであればそちらに避難していただくとか、より安全な所に避難していただいて、公民館が避難所として開設された時点で移っていただくというような手順になろうかと思う。

##### ○ (町北東自治会)

犬の多頭飼育の問題について、片付いたのか。過去の校区課題にも掲載されておらず、どういうことか。

(馬越連合自治会長)

連合自治会の方で町の自治会長さんに校区課題として出しますかと問合せしたところ、はっきりした回答はなかった。我々も解決していないことは分かっている。

(環境部長)

昨年度も説明させていただいた。片付いていないのは事実である。昨年度からの取組みを説明させていただく。

昨年11月に公民館で、自治会関係者、動物愛護センター、保健所、警察署、市が参加し状況を説明させていただいた。昨年度のこの会でアドバイスいただいた報道機関に流れていた情報(東京都において猫を強制排除したとの報道)を調べたところ、愛護団体の方での対応ということが、色々な所で流れており、そのようなことも取り込んでいくべきと考えた。なかなか行政だけでは難しい。当事者には行政への不信感もあるということで、まずはコミュニケーションを取っていくことが、状況を確認することにつながる。動物愛護推進員である一般の方に連絡し、協力していただけることになり、その方を交えコンタクトを取って、今に至っている。推進員の方に機会を見て接触していただいている。部屋の中にも入らせていただきながら、徐々に状況が分かって来ている。これを継続し、もう少し話せる状況になっていけば、市の方も話しに加わらせていただき、今後どのように改善していくか、具体的に話を進めるよう取り組んでいきたい。

(町北東自治会)

その回答は7、8年聞いてきている。なぜ市では対策を取れないのか。

(環境部長)

ある程度状況が分かって来ているので、状況をご説明させていただきたい。この場では細かいことは説明しづらい。

(馬越連合自治会長)

昨年から進んでおらず、報告もされていない。被害に遭われている方には、我慢できないことである。いつ報告するのか、この場で決めてはどうか。私どもも合わせる。

(市長)

昨年度も確かにこの問題は出ていたが、その経過説明を受けておらず、誠に申し訳なく思う。県と協議し、別に機会を設け、まずは現状報告を行わせていただきたい。時期についても早急に連絡させていただくので、ご理解をいただきたい。